

斎場周辺大気環境測定結果 (令和4年度)

川越市斎場では、火葬炉等の適正な運転状況を確認するため、周辺大気を測定し、環境への影響について確認しています。このたび、令和4年度の測定結果がまとまりましたので、お知らせします。

測定時期：令和5年2月(斎場排ガス測定と同時期)
 測定場所：川越市斎場周辺
 測定内容：測定項目は、下表の7項目
 測定方法：環境省の定める方法に準ずる方法
 測定機関：ユーロフィン日本環境(株)

測定結果：測定結果は、参考基準を満たし、市内測定局等のデータと同程度であり、火葬炉の稼働に伴う大きな影響は特に見られませんでした。

項目		測定結果 (2日間)		参考基準 (環境基準等:年間値)		市内測定局等のデータ (参考) (*2)
二酸化硫黄	ppm	1時間値の1日平均値	0.001 ~ 0.001	0.04以下		0.001 ~ 0.001
		1時間値の最大値	0.004	0.1以下		0.002
浮遊粒子状物質	mg/m ³	1時間値の1日平均値	0.018 ~ 0.025	0.10以下		0.015 ~ 0.021
		1時間値の最大値	0.044	0.20以下		0.028
二酸化窒素	ppm	1時間値の1日平均値	0.013 ~ 0.019	0.06以下		0.010 ~ 0.020
塩化水素	ppm	期間最大値(日平均)	0.005	0.02以下 (*1)		
ダイオキシン類	pg-TEQ/m ³	期間値(日平均)	0.0083 ~ 0.013	0.6以下		0.0085 ~ 0.013
水銀	μg/m ³	期間値(日平均)	0.0018 ~ 0.0036	0.04以下		0.0013 ~ 0.0024
クロム	μg/m ³	期間値(日平均)	0.002 ~ 0.003			0.00059 ~ 0.0095

環境基準等(塩化水素を除く)は年間の評価であり、本測定(2日間)とは単純に比較できないため参考基準としています。

*1：塩化水素の参考基準は、国が廃棄物焼却炉からの排出基準を設定する際に根拠とした数値(目標環境濃度)であり、期間の定めはありません。

*2：市内測定局等のデータは、二酸化硫黄～二酸化窒素は排ガス測定期間のデータ、塩化水素～クロムは公表されている令和3年度のものです。